

# 林 さえこの柏市議会



多くの人が属するストレート  
な男性と女性以外の方を性的少  
数者やセクシユアルマイノリ  
ティなどと呼ぶことがあります  
が、LGBTと呼ばれるレズ  
ビアン、ゲイ、バイセクシュアル、  
トランスジェンダーの他にも、

2015年のある国内企業の  
調査では性的少数者にあたる方  
は7.6%いると言われています。  
できずに悩んでいる方もとても

全国の自治体では今、公文書  
の不要な性別欄の削除が進んで  
います。柏市でも今年度中に完  
了する見通しです。

また、国民健康保険、後期高齢  
者医療保険などの被保険者証で  
そのままの自分でいい。子どもたちにはそう思ってほしいで

男は男、女は女、それが当たり前。そんな風に思っている方もまだたくさんいるかもしれません。しかし性とは、体の性、性自認、性的指向などの要素によって形作られ、性自認や性的指向はあいまいな場合もあるので、明確なカテゴリー分けはできません。

ひとりで悩んでいませんか??  
男女どちらとも決めたくないX  
ジェンダー、体の性がどちらとも言えないインター・セク・ショア  
ル、無性愛者アセクシュアル、性自認や性的指向がわからないクエスチョンなど、様々な方がいる

42万人の柏市民の7.6%という  
と3万人を超えます。現在柏市は性的少数者の相談窓口を明確化していませんが、性に関する悩みが相談しやすい体制を整えるべきと、今回の一般質問で訴えました。

心配なのは学校での対応です。学校でも今は制服や体操服を変え、トイレや着替え場所を配慮できます。しかし、あくまで「相談があれば対応します」の状態。性の悩みを自分から積極的に相談できる子どもがどれだけいるのでしょうか?教育委員会には、子どもたちが相談しやすくするため、学校側からしっかりと情報発信を行うよう求めました。

## 「多様な性への理解と支援」

### 性はグレーデーション

男女どちらとも決めたくないX

じめに、性の多様性について

学校での対応

《発行》 2017.10.11

林 さえこ(柏市議会議員)

[fb.com/saeko.hayashi.35](http://fb.com/saeko.hayashi.35)

[twitter.com/saeko\\_hayashi](http://twitter.com/saeko_hayashi)

《問い合わせ》

林 さえこ事務所

(市民ネットワーク・かしわ)

<平日9:30~16:30>

〒277-0005柏市柏5-8-15

TEL : 04-7166-6648

FAX : 04-7166-6716

MAIL:[smnnet@bz03.plala.or.jp](mailto:smnnet@bz03.plala.or.jp)



### 平成29年第3回定例会

定例会が9月1日(金)から  
9月21日(木)まで行われました。  
一般質問の録画は、市民ネットワーク・  
かしわのHPで見ることができます。

9/14(木)

#### 林 さえこ一般質問項目

1. 市長の政治姿勢について
  - ①犯罪被害者支援
  - ②多様な性への理解と支援
2. こどもの貧困対策について
  - ①子どもの貧困と口腔崩壊
  - ②給食費の公会計化
  - ③避難者への支援
3. 教育行政について
  - ①外国にルーツのある子どもの支援
  - ②部活動ガイドライン
  - ③PTAと保護者会

「一般質問」とは、市の事務の執行状況や計画の考え方などの報告や説明を、市長や担当部長などに求め、市が市民のための適切な市政運営を進めているかを議員がチェックするものです。

もっと優しい街に…

## 「福島第一原発事故避難者の支援」

## 福島への「帰還」

災害救助法に基づく借り上げ住宅制度によって、福島県などから柏市で避難生活を送つていた方の中の避難指示区域外の避難者、いわゆる自主避難者69人の借り上げ住宅費用負担を、国と福島県が3月末に終了させてしまつたため、このうちの11人もの方が福島県に帰還しました。支援が打ち切られて経済的に避難が続けられなくなり、帰還するより他なかつたのではないと考えられます。

## 市町村独自の支援

それ以上の線量が確認されると、場所に住民を戻す政策は、非人道的です。ましてや、経済的に追い込まれて帰還する状態など、決して許せません。

柏市は「ひとりひとりに寄り添った対応」

もちろん一番非難されるべきは国と福島県ですが、近隣市町村が独自の支援を行って中、多くの避難者が住んでい

避難指示解除区域は  
健康に暮らせる場所？

区域外の避難者、いわゆる自  
主避難者69人の借り上げ住宅  
費用負担を、国と福島県が3  
月末に終了させてしまったた  
め、このうちの11人の方が  
福島県に帰還しました。支援  
が打ち切られて経済的に避難  
が続けられなくなり、帰還す  
るより他なかつたのではない  
かと考えられます。

ているからなのか、この3月に福島に帰還した方はほとんどいませんでした。また流山市、市原市、君津市、東金市を避けやすくなる配慮をしています。

柏市は「ひとりひとりに寄り添つた対応」を受けるやすくなる配慮をしています。

私たちが支える意味

策の被害者です。そして好んで  
なだけ電気を使って便利に暮らしてきた私たち、あの事  
が起るまで原発推進を止  
られなかつた私たちは、全呂  
加害者の一人です。今、縁あ  
て柏市に暮らしている避難者  
を支えていくのは、柏市民  
責任ではないでしょうか?お  
き続き取り上げ続けます。

## 柏市でも制定を… **「犯罪被害者支援条例」**

もし犯罪の被害に遭ってしまったら…

国の犯罪発生件数は減少傾向ですが、それでも誰もが何らかの犯罪の被害に遭う恐れがあります。

先日、暴行によって父親を亡くされた方の話を聞く機会がありました。あまりにも突然夫の悲劇的な死を迎ってしまったため、母親精神疾患にかかり、家事などもできなくなってしまったそうです。警察の事情聴取も裁判の続きたる母親はできないため、すべて離れて暮す息子2人が実家に通って対応しました。それが2週間程度の休暇を使い、それでもまだ足りずに何回も休ませてもらい、母親のケアや

# どうなる？ 柏の葉中学校の制服



## 制服検討委員会の発足準備

30年4月に柏の葉中学校が開校する予定になっていて、現在工事中です。以前から新設中学校の制服がどのように決められるのか注目してきましたが、教育委員会は開校してから在校生や保護者で考えるという今までの姿勢から一変、この秋から冬に掛けて制服検討委員会を組織することにしたそうです。

## なぜ制服が必要なのか？？

私は議員になった当初から、困窮世帯の入学準備の過酷さ、多様な性の子どもへの配慮の欠如などから、制服の着用を子どもに求めることの弊害を訴えてきました。身に付けるものを自分で選ぶことは、基本的な人権です。なぜ中学生や高校生は学ぶために服装に縛られなければいけないのか、私服で何か困ることがあるのか、当たり前になっている「慣習」も時代と共にしっかりと見直すべきです。

生活の立て直し、福祉制度の申し込み、裁判の手続きや公判の立ち合いを行い、父親を悼む暇もなかったとのことでした。

非正規雇用であれば、休めば休むほど収入が減ってしまいます。移動すれば、当然交通費もかかってきます。民事訴訟では、損害賠償判決を勝ち取っても、実際に加害者から金銭を得ることは難しく、被害者の経済的な負担も無視できません。残念ながら犯罪被害者を支援する社会環境は不十分です。

## 犯罪被害者支援条例

このような状態の犯罪被害者を支援するために、全国では犯罪被害者支援条例を制定する自治体が少しずつ増えています。相談窓口の設置、警察や弁護士会、支援センターなどの連携、見舞金支給、転居費用の助成、公営住宅への優先的な入居、病院への付き添いや送迎、家事、育児、介護など

## アンケートの実施

制服検討委員会の発足に向けて、教育委員会では柏の葉小学校の児童や保護者の声を聞き取るためのアンケートを行いますが、やり方によっては、子どもや保護者の意思が正確に反映されない恐れがあります。子どもや保護者がしっかりと検討するために、十分な判断材料を教育委員会が示すよう求めました。

柏市では支給時期と助成金額が改善されました  
が、未だ就学援助の入学準備金では制服代を賄いきれない現状で、困窮世帯の負担は重いものです。  
そして性的少数者への配慮の問題、安全性、活動のしやすさ、着心地の追及、洗濯の手間、体温コントロールについてなどの多角的な論点で、柏の葉の子どもや保護者には制服と私服のメリットデメリットをしっかりと議論してほしいと思います。

## 制服のない公立中学校

5月に制服のない公立中学校、千葉市の打瀬中学校を視察しましたが、何も問題なく、むしろより主体的な学校生活を送る子どもたちを見て、ますます制服の必要性に疑問を覚えました。このような事例を、柏市教育委員会でも調査研究し、学校運営に活かしてほしいと考えます。

の生活支援、心理相談、市民の理解を深めるための啓発活動などを条例に定め、支援を始めています。

## 振り込み詐欺等被害防止等条例

はあるけど…

柏市は全国平均に比べて振り込み詐欺被害件数が多く、全国の市区町村で初めて振り込み詐欺等被害防止等条例を制定しました。犯罪被害者支援条例を求めた質問に対し、この条例についての答弁がありました。振り込み詐欺等被害防止等条例だけでは、重大な犯罪被害者の支援まで対応できないのは明らかです。

昨年も柏市では殺人2件、強盗5件、暴行64件など、多くの犯罪が起きました。被害者をサポートするために、柏市にも犯罪被害者支援条例の制定を求め続けます。

## 築39年の病院

旧国立柏病院を柏市が買い取り、平成5年に開設された市立柏病院。平成5年に建設の老朽化した病院の建て替えを目指すとされました。

なぜ?

どうしても現地で建て替えたくない秋山市長の不思議

平成25年に市立柏病院中期構想が策定され、昭和53年建設の老朽化した病院の建て替えを目指すとされました。

### 現地建て替え案と、柏の葉移転案

平成26年3月、柏市立柏病院整備基本方針が策定され、建て替え候補地の選定がされました。当初14候補地が挙げられ、審議会で現在地と柏の葉地区の2カ所に絞り込まれました。市では2か所を検証し、9月には柏の葉地区への移転と、現在地での一次医療の維持が市長より表明されました。

では、現在地で」という内容の「答申書」と「附帯意見」が市長に提出されました。しかし、市長は建て替え決定条件として、「①病床利用率の向上②小児科医師の確保」を出してきました。この2項目はもちろん今後の病院経営上重要な課題ですが、そもそも建物の老朽化から始まつた事業なのに、条件を達成するまで建て替えないつもりなのでしょうか?

### 市民の反対と事業の凍結、そして計画は白紙へ

#### 決断力のない市長

11月には、建設候補地の選定の経緯等に関する市民説明会が開催されました。が、現在地の医療が薄くなること、柏の葉で新たに土地を購入する費用の問題、柏の葉の候補地が狭く災害対応が困難になることなどから、周辺住民や市議会を中心に多くの疑問や反対の声が上がり、平成27年2月に事業が凍

#### 現地建て替えの条件?

昨年5月から今年8月、柏市健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会で病院の在り方が再検討され、「病院の建て替えは早期に」「建て替え場所は現在地で」という内容の「答申書

として、「①病床利用率の向上②小児科医師の確保」を出してきました。この2項目はもちろん今後の病院経営上重要な課題ですが、そもそも建物の老朽化から始まつた事業なのに、条件を達成するまで建て替えないつもりなのでしょうか?

### 暮らしと政治の おはなし会

暮らしの困りごとから市政の大きな問題まで、わかる範囲でお答えします。皆さんの声をお聞かせください♪

第17回 11月17日(金) 14:00 ~ 16:00

第18回 11月18日(土) 10:00 ~ 12:00

林 さえこ事務所にて  
(市民ネットワーク・かしわ)

参加費 : 無料

申し込み : 事務所にご連絡ください。  
(飛び入り参加も大歓迎♪)

現役ママ議員と  
しゃべろう



出張おはなし会も  
開催いたします。  
ぜひご相談ください。

#### 駐輪場の料金改定に反対

来年4月から市営駐輪場の料金が変わり、駅に近いものと遠いもの、低層階と高層階などで利用料金に差ができます。利用率の向上と利用者間の公平を目指すことには反対ではありませんが、問題は受益者負担率を100%に近付けるため、全体的に利用料金を上げる(ものすごく上げるところも...)ことです。

受益者負担率は一般的に、公共性の高い施設や、福祉的な施設、民間サービスで代用できない施設で低く設定され、そうでないものほど高く設定されます。しかし、柏市の現在の算定方法では、野球場やバーベキュー広場などレクリエーション施設が50%なのに、通学や通勤に使う生活施設の駐輪場が100%と市民の負担が重い、不可解な状態です。他にもいくつかの問題点を指摘して反対しましたが、残念ながら賛成多数で可決されてしまいました。